

提出第 4 号

公益財団法人丹後地域地場産業振興センターの経営状況を説明する書類の提出について

地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 2 4 3 条の 3 第 2 項の規定により、公益財団法人丹後地域地場産業振興センターの経営状況を説明する書類を別紙のとおり提出する。

令和 5 年 9 月 1 日提出

京丹後市長 中 山 泰

令和4年度事業報告書及び収支決算書並びに
令和5年度事業計画書及び収支予算書

令和5年9月

公益財団法人 丹後地域地場産業振興センター

令和4年度

公益財団法人丹後地域地場産業振興センター事業報告

総括的概要

令和4年度においては、新型コロナウイルス感染症（以下感染症）と言う。）からの、社会経済活動の正常化が進みつつある中、その一方で世界的なエネルギー価格上昇や資材価格高騰等、新たな課題が発生しました。

丹後地域においても、人材不足やコスト高といった課題が浮き彫りになり、効率的な経営・生産活動・人材育成等を果敢に取り組み、動き出した経済に柔軟に対応していかなければいけません。

当センターにおいては、全国旅行支援等の影響で観光客の来館が増え、店頭販売額も対前年度45%増と順調に推移しました。また、コロナ禍の際に販売を強化したECサイトやふるさと納税返礼品も順調に売上が増加しました。

また、販路拡大を重点施策として、京丹後市食品加工支援センターを活用した新商品の開発並びにその製造等を支援し「売れる商品づくり」に取り組みました。

以下、本年度の事業内容を報告します。

I 新商品・新技術開発事業（公益目的事業1）

1 丹後地域新商品・新技術開発支援事業

加工食品の保存性の向上や価格の適正化など丹後地域が抱える問題を解消すべく、京丹後市食品加工支援センターを活用し、新商品・新技術の開発、試作品・パイロット商品づくりを行うとともに、販路開拓事業で収集した消費者情報に基づき、既存商品の改良、新商品の開発指導を随時実施しました。

（1）京丹後市食品加工支援センター運営事業

令和4年度に京丹後市が整備した京丹後市食品加工支援センターの指定管理者に指定され、令和5年1月から食品加工支援センターを稼働し、地域内事業者の食品製造をサポートしました。

令和4年度実績 2商品製造、製造相談 22件

（2）高機能急速冷凍装置導入による新サービス開発事業

平成27年度に当センター内に整備した高機能急速冷凍装置を丹後地域の食品加工業者、飲食・宿泊業、小売業者などに開

放し、それぞれの分野において「食」に関する新たな戦略の構築を支援しました。

令和4年度活用実績 21社、延べ245回

(3) 栄養成分分析サービス

改正食品表示法で義務付けられた栄養成分表示に対応するため、当センターで分析サービスを実施しました。

令和4年度実施実績 2社、4点

Ⅱ 人材育成事業（公益目的事業1）

伝統産業である織物業や基幹産業である機械金属製造業をはじめ、地域事業所・商店街等の維持・再生・発展を図るとともに、地域の特性を活かした未来指向型の産業・ワークスタイルを創造し、新たな産業・事業所の創出を図り、雇用・就業の機会を促進するため、以下の人材育成事業を実施しました。

1 創業支援事業

平成26年度から創業支援事業として創業支援窓口を開設し、京丹後市をはじめとした関係機関・団体と連携協力し、相談及び指導、情報提供を行いました。

2 京丹後市職業訓練校共催事業

丹後地域の伝統的地場産業である着物の着用機会の増加や丹後ちりめんの生産に関わる人材の育成を目指し、きもの着付講座、染色講座を予定していましたが、感染症の影響により中止としました。

3 丹後地域生産者・製造者レベルアップ支援事業

丹後地域の加工事業者等に対し、販路が求める加工技術に関する研修を行うことで事業者及び地域の総合的なレベルアップを図りました。

(1) 食品品質向上セミナー

○テーマ 地域産品をさらに活かす！スチームコンベクション活用セミナー

○日時 令和4年11月9日（木）午後2時から4時

○場所 丹後王国「食のみやこ」 小町スクーラ

○受講者 7企業、9名

Ⅲ 需要開拓事業（公益目的事業１）

1 丹後ブランド商品認定事業

（１）令和４年度Tango Good Goods認定事業

平成１１年度から取り組んでいるTango Good Goods認定事業を実施し、製造者の「ものづくり」を奨励・支援し、販路開拓の意欲高揚を図るとともに、丹後ブランド商品のコンセプト確立とそれに基づくブランドイメージの定着化を図り、流通及び需要の拡大・開拓を推進しました。

食品表示については、令和４年４月１日から新たな食品表示法が施行され、原料原産地表示が義務付けられるなど、一層厳格な製造管理が求められ、Tango Good Goods認定商品には適正な表示をするように指導を行いました。

また、認定品へのTango Good Goodsロゴシールの貼付を推進し、地域ブランド商品としての差別化を図りました。
ア 認定状況

（ア）申請状況

申請者数３８業者、申請商品数６１点

（イ）認定状況

認定者数３８業者 認定点数６０点

（３年間の認定有効期間のあるもの 令和２～４年度）

認定者数８９業者、認定点数２０８点

（ウ）優秀産品表彰

優秀産品表彰制度は、認定品の中で特に優秀と認められるものを選定・表彰する制度で、本年度は３点が表彰されました。また、優秀産品を示すロゴシールの作成、配布を実施しました。

イ Tango Good Goods認定推進委員会開催

事業実施においては、認定推進委員会委員１０名に就任いただき認定について協議しました。

（ア）第１回Tango Good Goods認定推進委員会
令和４年４月２１日（木）

（イ）第２回Tango Good Goods認定推進委員会
令和４年８月４日（木）

（ウ）Tango Good Goods審査会

審査員として専門家（デザイナー、食品アドバイザー、マーケティングアドバイザー）３名を委嘱し、審査会を開催しました。

審査会 令和４年８月２日（火）・３日（水）にアミティ丹後で実施

審査終了後に全体講評及び商品個別相談を実施
ウ Tango Good Goods 認定品カタログの作成（B toB用）及びバイヤーへの配布

令和4年度認定品を掲載したカタログを作成し、見本市等でバイヤーへ配布しました。（作成部数700部）

（2）第24回Tango Good Goods見本市の開催

24回目となる見本市を京都丹後ブランド産品会との共催により、11月26日（土）、27日（日）に宮津市民体育館において開催し、丹後ブランド認定商品を中心とした地場産品の地域内PR及び流通促進を図りました。

また、令和4年度認定品を一堂に集めPR展示しました。

資料1

2 京都丹後ブランド産品会の支援及び地域特産品販路開拓事業

Tango Good Goods 認定事業者のうち、地域外へも販路開拓する意欲のある事業者で発足した「京都丹後ブランド産品会」の活動を支援し、新商品開発及び商品改良指導、販路開拓等の事業を実施しました。

（1）京都丹後ブランド産品会の主な事業

- ア 丹後のええもん うまいもん展の開催
- イ 展示即売会等の開催情報の提供
- ウ 中元カタログ及び歳暮カタログの作成配布
- エ ECサイトの運営

資料2

（2）地場産品販路開拓支援事業

丹後王国「食のみやこ」との連携により、京都市内をはじめとする近隣の大都市圏において農産物及び地場産品の販路開拓を行い、地域商社として流通促進を実施しました。

3 染色体験・手織体験事業

観光客等が地域資源である丹後ちりめんや織物に対する理解を深め、地域産業に触れてもらう機会を創出するため、網野染色研究会「茜会」や網野機業組合の協力を得て、体験事業を実施し情報発信及び誘客コンテンツの造成・強化を図りました。

（1）染色体験

感染症等の影響による休止期間もありましたが、感染症対策を行い、145名（前年対比226%）を受け入れました。

(2) 手織体験

28名（前年対比280%）を受け入れしました。

4 「輝け丹後 未来をてらす光の庭」イルミネーション点灯事業

コロナ禍で人々の沈んだ心に明るさを取り戻すよう地域住民コミュニティ施設である当センターにイルミネーションを設置し、点灯式をはじめとするイベントを展開し、地域住民の皆さんや高校と連携しました。

○点灯式 令和4年7月23日（土）午後6時～午後7時30分
丹後緑風高等学校網野学舎吹奏楽部・網野中学校吹奏楽部等によるイルミネーションコンサート、物産展の実施

○点灯期間 令和4年7月23日（土）～令和4年8月31日（水）
午後7時～午後10時

○主 催 光り輝く京丹後街づくり実行委員会

○協力 丹後緑風高等学校網野学舎美術部
（公財）丹後地域地場産業振興センター

IV 情報収集・提供事業（公益目的事業1）

1 展示即売室即売動向情報収集分析提供事業

展示即売室における日々の顧客、商品、販売情報の収集に取り組み、販売データを分析、加工し新商品の開発、改良の基礎資料としてもらうため出展者へ毎月「アミティ情報」を発行しました。

消費者の購買動向、生の声を伝えることにより出展者の商品開発やセンターとの連携強化を図ることができました。

資料3

2 センター公式ホームページによる地域資源発信事業

地域生産者、消費者が手軽に利用できるタイムリーな情報を提供することを心がけ、地域情報、センター情報、産品情報、広報等をセンター公式ホームページから発信しました。

併せて、丹後地域及びセンター情報を発信するSNSによる情報発信を展開し、身近な情報を提供することで、地域及びショップへの誘客の増加を図りました。

また、ホームページやふるさと納税サイトを含むECサイトへの誘導策としてSNSの活用に注力しました。

○丹後地域地場産業振興センター公式ホームページURL

○SNS活用状況

FaceBook・Instagram・Twitterに投稿

V 地場産品展示普及支援事業（公益目的事業1）

1 地場産品常設展示

当センターの重要な柱の事業である地場産品のPRを目的とする常設展示即売事業は、地域産品の総合展示場として「丹後ちりめん」をはじめ193業者の地場産品約3,000品目に及ぶ製品を展示・販売しており、来館者の注目度も高く、観光関連業者からのご案内も数多くいただいています。

地域の観光資源としての機能強化を図るとともに、丹後を訪れる観光客をはじめ地域内外へも取扱品情報を発信するなど幅広く宣伝・啓発し、販路開拓とともに消費者ニーズの把握による需要拡大に努めました。

店舗における購買動向を分析し、出展者の商品開発、改良に寄与するほか、センター事業の企画立案の基礎となっています。

また、店舗における商品の見せ方を工夫することで、商品の特徴、魅力をアピールするVMD（ビジュアルマーチャンダイジング）に努め、出展者の商品の魅力発信力を強化するとともにバイヤーへのVMDを含めた商品提案を行いました。特に、近年では地域住民への利便サービスの向上による来場者の増加を目指し、農産物直売コーナーの充実を図っています。

2 丹後産品情報発信事業

京都丹後ブランド産品会との共催で、消費者向けのカatalog（中元・歳暮の2種）を作成し顧客等へ配布するとともに、消費者が直接産品を購入できるECサイトの運営強化及び京丹后市ふるさと納税サイトの啓発を図りました。

独自ショップのカートシステムを変更し利便性の向上を図りました。

（独自ショップ） <https://tango.jibasan-shop.jp/>

（Yahoo!ショップ） <https://store.shopping.yahoo.co.jp/amitytango/>

Ⅵ 会館提供・コミュニティー事業（収益事業１）

1 会場提供事業

センター２階施設を地域住民、企業、団体等の会議、研修会、展示会等に貸し出すとともに地域コミュニティーの場として地域活性化の一助としました。

資料 6

2 京丹後市企業立地推進事業

京丹後市企業立地推進事業の実践場所として、平成２７年度に整備したテレワークオフィスの一部をコワーキングスペースとして活用しました。

3 京丹後市観光公社との連携

情報センターを京丹後市観光公社に貸し出し、観光案内業務、丹後情報の発信・配布、共同事業の実施など、観光と地場産業が連携した地域資源の新たな活用展開を行いました。

Ⅶ 誘客販売事業（収益事業２）

1 販売事業

来館者等の利便に資するため土産品としてキーホルダー等の販売を行いました。

2 たんご朝市の開催

たんご朝市は、開設２１年を迎え、地域住民・観光客等から好評を得ており、朝市出展者会の協力の下、本年度も引き続き毎週日曜日に開催しました。

（１）アミティ丹後春の感謝祭

５月１日（日）午前８時から午前１０時開催

来場者３５０人

（２）アミティ丹後秋の感謝祭

１１月６日（日）午前８時から午前１０時開催

来場者４００人

3 野村克也ベースボールギャラリー

故野村克也氏からの貴重な寄贈品を京丹後市から貸与いただき、地域の観光資源として展示を行いました。

資料 7

Ⅷ 管理事業

1 理事会の開催

開催日	主な審議内容
令和4年4月15日（金）	○理事長の選定について
令和4年5月30日（月）	○令和3年度事業報告及び収支決算の承認について ○評議員会の招集について
令和4年6月28日（火）	○理事長の選定について ○専務理事の選定について
令和5年3月31日（金）	○令和4年度専決処分事件の承認、公益財団法人丹後地域地場産業振興センター給与規定の一部改正、公益財団法人丹後地域地場産業振興センター再雇用規定の一部改正、令和5年度事業計画及び正味財産増減予算の承認について ○評議員会の招集について

2 評議員会の開催

開催日	主な審議内容
令和4年4月7日（木）	○理事の選任について
令和4年6月28日（火）	○令和3年度貸借対照表、損益計算書の承認について ○理事、監事の選任について

3 監査会

開催日	内容
令和4年5月20日（金）	○令和3年度事業・決算監査

4 全国地場産業振興センター協議会

（1）全国地場産業振興センター協議会総会

令和4年7月8日（金）午後1時～午後4時30分
 名古屋市 愛知県産業労働センター「ウインチあいち」
 ○令和3年度事業報告・収支決算について
 ○令和4年度事業計画・収支予算について
 ○時期総会開催地の決定について 他

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	17,400,935	20,198,845	△ 2,797,910
売掛金	1,355,402	1,593,564	△ 238,162
未収金	5,905,814	3,287,204	2,618,610
棚卸資産	1,304,887	1,465,333	△ 160,446
流動資産合計	25,967,038	26,544,946	△ 577,908
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
建物	125,202,943	137,497,053	△ 12,294,110
定期預金	30,000,000	30,000,000	0
基本財産合計	155,202,943	167,497,053	△ 12,294,110
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	1,505,990	3,045,105	△ 1,539,115
預り保証金引当資産	300,000	300,000	0
建物附属設備	4,090,332	5,115,130	△ 1,024,798
構築物	13	13	0
機械装置	6,019,034	6,756,782	△ 737,748
車両運搬具	642,310	959,640	△ 317,330
什器備品	25	25	0
ソフトウェア	1	1	0
特定資産合計	12,557,705	16,176,696	△ 3,618,991
(3) その他固定資産			
機械装置	1	1	0
構築物	130,736	171,770	△ 41,034
建物附属設備	5	5	0
什器備品	455,332	641,507	△ 186,175
電話加入権	145,600	145,600	0
出資金	150,000	150,000	0
その他固定資産合計	881,674	1,108,883	△ 227,209
固定資産合計	168,642,322	184,782,632	△ 16,140,310
資産合計	194,609,360	211,327,578	△ 16,718,218

科 目	当年度	前年度	増 減
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	10,597,244	12,265,929	△ 1,668,685
前受金	82,610	66,770	15,840
預り金	510,922	490,900	20,022
仮受金	9,900	12,330	△ 2,430
流動負債合計	11,200,676	12,835,929	△ 1,635,253
2. 固定負債			
退職給付引当金	235,855	1,533,208	△ 1,297,353
長期預り金	300,000	300,000	0
固定負債合計	535,855	1,833,208	△ 1,297,353
負債合計	11,736,531	14,669,137	△ 2,932,606
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
出捐金	30,000,000	30,000,000	0
国庫補助金	26,594,440	29,096,234	△ 2,501,794
京都府補助金	26,594,439	29,096,233	△ 2,501,794
京丹後市補助金	80,273,692	89,294,487	△ 9,020,795
民間組合負担金	1,329,718	1,454,809	△ 125,091
丹後1市2町負担金	199,455	218,219	△ 18,764
指定正味財産合計	164,991,744	179,159,982	△ 14,168,238
(うち基本財産への充当額)	(155,202,943)	(167,497,053)	(△ 12,294,110)
(うち特定資産への充当額)	(9,788,801)	(11,662,929)	(△ 1,874,128)
2. 一般正味財産	17,881,085	17,498,459	382,626
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(1,262,914)	(1,468,662)	(△ 205,748)
正味財産合計	182,872,829	196,658,441	△ 13,785,612
負債及び正味財産合計	194,609,360	211,327,578	△ 16,718,218

正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	600	600	0
基本財産受取利息	600	600	0
事業収益	88,964,274	64,370,388	24,593,886
受講料収益	240,500	129,201	111,299
手数料収益	899,465	669,019	230,446
会場使用収益	9,482,585	7,821,707	1,660,878
受取受託産品頒布収益	68,951,993	50,084,574	18,867,419
受取受託商品販売収益	290,499	324,723	△ 34,224
食品加工収益	357,632	0	357,632
展示小間収益	118,000	105,500	12,500
食堂施設貸付料収益	720,000	720,000	0
認定シール交付収益	107,290	95,830	11,460
雑収益	7,796,310	4,419,834	3,376,476
受取補助金等	63,320,238	69,666,404	△ 6,346,166
受取京都府補助金	7,124,000	7,124,000	0
受取市町補助金	42,028,000	46,617,000	△ 4,589,000
受取補助金等振替	14,168,238	15,925,404	△ 1,757,166
受取負担金	3,531,811	3,042,171	489,640
受取負担金	3,531,811	3,042,171	489,640
雑収益	5,389	5,079	310
受取利息	321	263	58
手数料収益	1,068	816	252
受取配当金	4,000	4,000	0
経常収益計	155,822,312	137,084,642	18,737,670
(2) 経常費用			
事業費	147,353,232	127,099,478	20,253,754
役員報酬	4,715,918	4,772,700	△ 56,782
給料手当	23,302,691	20,031,819	3,270,872
臨時雇用賃金	4,841,328	7,304,734	△ 2,463,406
福利厚生費	6,180,897	5,834,356	346,541
退職給付引当費用	228,280	361,838	△ 133,558
会議費	4,200	4,900	△ 700
旅費交通費	588,053	193,850	394,203
通信運搬費	1,293,499	1,297,387	△ 3,888
什器備品費	216,949	19,580	197,369
消耗品費	1,712,087	2,085,498	△ 373,411
修繕費	8,680,135	6,875,660	1,804,475
印刷製本費	1,260,975	940,256	320,719
燃料費	142,787	150,000	△ 7,213
光熱水費	8,133,698	5,398,127	2,735,571

科目	当年度	前年度	増減
賃借料	2,021,284	1,403,142	618,142
保険料	458,380	452,084	6,296
租税公課	6,241,558	6,682,558	△ 441,000
負担金	3,569	43,992	△ 40,423
委託費	6,162,803	5,261,741	901,062
広告宣伝費	643,759	591,424	52,335
保守料	171,315	113,110	58,205
普及促進費	237,400	190,182	47,218
手数料	817,492	616,195	201,297
諸謝金	276,560	297,000	△ 20,440
教材費	107,426	147,615	△ 40,189
会場整備費	1,065,699	847,000	218,699
受託産品費	53,800,635	38,312,592	15,488,043
受託商品費	212,734	242,183	△ 29,449
雑費	64,012	52,110	11,902
減価償却費	13,767,109	16,575,845	△ 2,808,736
管理費	8,086,454	7,590,289	496,165
役員報酬	354,950	352,501	2,449
給料手当	1,382,357	1,188,321	194,036
福利厚生費	387,941	313,196	74,745
退職給付引当費用	13,541	21,464	△ 7,923
旅費交通費	81,470	32,000	49,470
交際費	3,000	22,571	△ 19,571
通信運搬費	87,205	74,115	13,090
消耗品費	134,953	568,232	△ 433,279
修繕費	2,746,320	2,436,720	309,600
印刷製本費	0	21,348	△ 21,348
光熱水費	1,030,458	775,817	254,641
賃借料	77,000	0	77,000
保険料	21,900	21,466	434
租税公課	340,842	321,742	19,100
負担金	116,375	110,375	6,000
委託費	407,396	384,648	22,748
諸謝金	66,000	66,000	0
雑費	660	1,760	△ 1,100
減価償却費	834,086	878,013	△ 43,927
経常費用計	155,439,686	134,689,767	20,749,919
評価損益等調整前当期経常増減額	382,626	2,394,875	△ 2,012,249
評価損益等計		0	0
当期経常増減額	382,626	2,394,875	△ 2,012,249

科目	当年度	前年度	増減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	382,626	2,394,875	△ 2,012,249
一般正味財産期首残高	17,498,459	15,103,584	2,394,875
一般正味財産期末残高	17,881,085	17,498,459	382,626
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取補助金	0	0	0
一般正味財産への振替額	△ 14,168,238	△ 15,925,404	1,757,166
当期指定正味財産増減額	△ 14,168,238	△ 15,925,404	1,757,166
指定正味財産期首残高	179,159,982	195,085,386	△ 15,925,404
指定正味財産期末残高	164,991,744	179,159,982	△ 14,168,238
Ⅲ 正味財産期末残高	182,872,829	196,658,441	△ 13,785,612

令和4年度正味財産増減決算書内訳表
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

科 目	公益事業会計					収益事業会計					法人会計 (管理費)	内部取引消去	合計
	新商品・新技術 開発費	人材育成事業	需要開拓事業	情報収集提供事業	小計	取1 会館提供・コミュニティ事業	取2 顧客販売事業	取3 丹後地域食品加工	小計				
Ⅰ一般正味財産増減の部													
Ⅰ. 経常増減の部													
(1) 経常収益													
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	600	0	600
事業収益	428,432	0	3,219,511	0	66,942,107	70,590,050	17,495,925	408,499	0	17,904,424	469,800	0	88,964,274
受贈料収益	0	0	240,500	0	240,500	0	0	0	0	0	0	0	240,500
手数料収益	70,800	0	828,665	0	899,465	899,465	0	0	0	0	0	0	899,465
会場使用収益	0	0	0	0	0	0	9,482,585	0	0	9,482,585	0	0	9,482,585
受取受託商品販売収益	0	0	2,018,165	0	66,933,828	68,951,993	0	0	0	0	0	0	68,951,993
受取受託商品販売収益	0	0	0	0	0	0	0	290,499	0	290,499	0	0	290,499
食品加工収益	357,632	0	0	0	357,632	357,632	0	0	0	0	0	0	357,632
展示小間収益	0	0	0	0	0	0	0	118,000	0	118,000	0	0	118,000
施設賃付収益	0	0	107,290	0	107,290	107,290	0	0	0	0	0	0	107,290
雑収益	0	0	24,891	0	8,279	33,170	7,293,340	0	0	7,293,340	469,800	0	7,763,140
受取補助金	4,076,399	648,000	25,374,984	5,185,000	8,830,200	44,115,583	11,877,031	0	0	11,877,031	7,327,624	0	63,320,238
受取府補助金	0	0	4,331,000	1,456,000	1,337,000	7,124,000	0	0	0	0	0	0	7,124,000
受取市町補助金	2,919,000	648,000	20,357,000	3,730,000	4,803,000	32,457,000	3,075,000	0	0	3,075,000	6,496,000	0	42,028,000
(指定正味財産からの振替額)													
国庫補助金	141,994	0	70,794	0	519,156	731,944	1,604,664	0	0	1,604,664	165,186	0	2,501,794
京都市補助金	141,994	0	70,794	0	519,156	731,944	1,604,664	0	0	1,604,664	165,186	0	2,501,794
京丹後市補助金	865,246	0	541,325	0	1,622,036	3,028,607	5,500,434	0	0	5,500,434	491,754	0	9,020,795
民間組合員負担金	7,100	0	3,540	0	25,958	36,598	80,234	0	0	80,234	8,259	0	125,091
丹後1市2町負担金	1,065	0	531	0	3,894	5,490	12,035	0	0	12,035	1,239	0	18,764
受取負担金	62,000	0	656,192	0	802,645	1,520,837	2,010,974	0	0	2,010,974	0	0	3,531,811
受取負担金	62,000	0	656,192	0	802,645	1,520,837	2,010,974	0	0	2,010,974	0	0	3,531,811
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	1,068	0	1,068	4,321	0	5,389
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	321	0	321
受取手数料収益	0	0	0	0	0	0	0	1,068	0	1,068	0	0	1,068
受取配当金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,000	0	4,000
経常収益計	4,565,831	648,000	29,250,687	5,185,000	76,574,952	116,226,470	31,383,930	409,567	0	31,793,497	7,802,345	0	155,822,312
(2) 経常費用													
事業費													
役員報酬	253,536	253,536	3,220,050	481,724	253,536	4,462,382	253,536	0	0	253,536	0	0	4,715,918
給料手当	222,158	320,899	15,131,978	2,591,923	4,813,580	23,080,538	197,475	24,678	0	222,153	0	0	23,302,691
賞金	0	0	0	0	4,841,328	4,841,328	0	0	0	0	0	0	4,841,328
福利厚生費	86,586	107,978	3,766,463	634,502	1,498,772	6,094,299	81,248	5,350	0	86,598	0	0	6,180,897
退職給付引費	2,176	3,143	148,240	25,391	47,155	226,105	1,934	241	0	2,175	0	0	228,280
会議費	0	0	0	0	0	4,200	0	0	0	0	0	0	4,200
旅費交通費	26,120	0	551,933	0	0	588,053	0	0	0	0	0	0	588,053
通信運搬費	26,245	0	291,190	316,785	659,279	1,293,499	0	0	0	0	0	0	1,293,499
什器備品費	129,880	0	525,946	197,870	542,185	1,656,479	55,608	0	0	55,608	0	0	1,712,087
消耗品費	390,477	0	28,903	0	39,820	1,186,135	7,494,000	0	0	7,494,000	0	0	8,680,135
修繕費	1,117,412	0	834,157	24,200	389,378	1,260,975	0	0	0	0	0	0	1,260,975
印刷製本費	13,240	0	142,787	0	0	142,787	0	0	0	0	0	0	142,787
燃料費	852,314	0	0	0	3,864,742	4,717,056	3,416,337	305	0	3,416,642	0	0	8,133,698
光熱水費	0	0	1,035,616	964,668	20,000	2,021,284	0	0	0	0	0	0	2,021,284
賃借料	0	0	122,744	0	72,234	245,618	212,747	15	0	212,762	0	0	458,380
保険料	50,540	0	234,028	0	1,551,358	2,525,384	3,715,910	264	0	3,716,174	0	0	6,241,568
租税公課	739,998	0	0	0	3,569	3,569	0	0	0	0	0	0	3,569
負担金	0	0	0	0	0	0	2,562,714	211	0	2,562,925	0	0	6,162,803
委託費	934,311	0	460,778	0	2,204,789	3,599,878	604,159	39,600	0	643,759	0	0	643,759
広告宣伝費	0	0	311,114	0	293,045	604,159	0	0	0	0	0	0	604,159
保守料	0	0	0	171,315	0	171,315	0	0	0	0	0	0	171,315

令和4年度正味財産増減決算書内訳表
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

科 目	公益事業会計						収益事業会計						法人会計 (管理費)	内部取 引消去	合計												
	公 1						取 1									取 2						取 3					
	新商品・新技術 開発 奨 励 費	人材育成事業費	需要開拓事業費	情報収集提供 事業費	地場産品展示普 及支援事業費	小計	計	会館提供・コ ミュニティー事 業費	顧客販売事業費	丹 後 地 産 品 加 工 費	小計	計															
増及促進費	0	0	0	0	0	237,400	237,400	0	0	0	0	0	0	0	0	237,400											
手数料	0	0	0	95,556	0	817,492	817,492	0	0	0	0	0	0	0	0	817,492											
諸謝金	64,560	0	0	212,000	0	721,936	721,936	0	0	0	0	0	0	0	0	721,936											
教材費	0	0	0	107,426	0	107,426	107,426	0	0	0	0	0	0	0	0	107,426											
会費振替費	0	0	0	1,065,699	0	1,065,699	1,065,699	0	0	0	0	0	0	0	0	1,065,699											
委託運送費	0	0	0	1,331,803	0	52,468,832	53,800,635	0	0	0	0	0	0	0	0	53,800,635											
受託商品費	0	0	0	0	0	64,012	64,012	0	0	0	0	0	0	0	0	64,012											
雑費	0	0	0	0	0	2,764,791	4,801,370	8,965,739	0	0	0	0	0	0	0	13,767,109											
減価償却費	1,203,366	0	0	833,213	0	2,764,791	4,801,370	8,965,739	0	0	0	0	0	0	0	13,767,109											
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	354,950											
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,382,357											
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	387,941											
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13,541											
退職給付引当金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	81,470											
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,000											
交際費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	87,205											
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	134,953											
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,746,320											
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,030,458											
光熱水費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	77,000											
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21,900											
保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	340,842											
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	116,375											
負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	407,396											
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	66,000											
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	660											
燃料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	834,086											
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	834,086											
経常費用計	6,113,019	685,554	30,470,393	5,408,378	77,435,242	120,112,586	26,957,248	283,398	0	27,240,646	0	27,240,646	0	4,552,851	0	155,439,686											
当期経常増減額	△ 1,546,188	△ 37,554	△ 1,219,706	△ 222,378	△ 860,290	△ 3,886,116	4,426,682	126,169	0	4,552,851	0	4,552,851	0	0	0	382,626											
2. 経常外増減の部																											
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
他会計振替額	0	0	0	668,680	0	860,290	1,528,970	△ 2,897,713	△ 126,169	0	△ 3,023,882	0	△ 3,023,882	0	0	0											
当期一般正味財産増減額	△ 1,546,188	△ 37,554	△ 1,219,706	△ 222,378	△ 860,290	△ 3,886,116	4,426,682	126,169	0	4,552,851	0	4,552,851	0	0	0	382,626											
一般正味財産期首残高	△ 1,329,378	△ 1,309,634	△ 6,894,098	△ 2,002,565	△ 8,626,539	△ 20,162,214	31,068,546	176,760	0	31,245,305	0	31,245,305	0	6,415,367	0	17,498,459											
一般正味財産期末残高	△ 2,875,566	△ 1,347,188	△ 7,445,124	△ 2,224,943	△ 8,626,539	△ 22,519,360	32,597,515	176,760	0	32,774,275	0	32,774,275	0	7,626,170	0	17,881,085											
II 指定正味財産増減の部																											
全取崩防金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
一般正味財産への振替額	△ 1,157,399	0	△ 686,984	0	△ 2,690,200	△ 4,534,583	△ 8,802,031	△ 8,802,031	0	△ 8,802,031	0	△ 8,802,031	0	0	0	△ 14,168,238											
当期指定正味財産増減額	△ 1,157,399	0	△ 686,984	0	△ 2,690,200	△ 4,534,583	△ 8,802,031	△ 8,802,031	0	△ 8,802,031	0	△ 8,802,031	0	0	0	△ 14,168,238											
指定正味財産期首残高	11,066,823	5,000,000	10,233,743	5,000,000	35,792,513	67,093,079	97,386,055	281	0	97,386,055	0	97,386,055	0	14,680,567	0	179,159,982											
指定正味財産期末残高	9,909,424	5,000,000	9,546,759	5,000,000	33,102,313	62,558,496	88,584,024	281	0	88,584,024	0	88,584,024	0	13,848,943	0	164,991,744											
正味財産期末残高	7,033,858	3,652,812	2,101,635	2,775,057	24,475,774	40,039,136	121,181,539	177,041	0	121,358,580	0	121,358,580	0	182,872,829	0	182,872,829											

財産目録

令和5年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等 公：公益目的事業 収：収益事業 法：管理業務	金 額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	338,588
	普通預金			17,062,347
		京都銀行網野支店 普通預金263880	丹後地域地場産業振興センター運転資金として	(11,380,573)
		京都銀行網野支店 普通預金3473856	京丹後市食品加工支援センター運転資金として	(1,313,704)
		京都北都信用金庫網野支店 普通預金0314547	丹後地域地場産業振興センター運転資金として	(4,317,979)
		京都農業協同組合網野支店 普通預金2374168	同上	(31,529)
		但馬信用金庫 久美浜支店 普通預金0061279	同上	(18,562)
	売掛金			1,355,402
		アミティ丹後売掛金	顧客掛売	(1,355,402)
	未収金			5,905,814
		地場産品製造業者	公：丹後産品PR事業負担金	(441,410)
			公：食品加工試作料	(44,000)
		京丹後市	公：丹後地域地場産業振興センター運営費補助金第5期	(1,005,000)
			収：同上按分	(163,000)
			法：同上按分	(811,000)
		クレジットカード	公：地場産品展示普及支援事業に係るクレジットカード利用顧客等	(2,678,999)
		会館利用者	収：会館提供事業に係る3月会場利用料等	(762,405)
	棚卸資産	展示即売室	収：野村克也氏関連商品	1,304,887
流動資産合計				25,967,038

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等 公：公益目的事業 収：収益事業 法：管理業務	金 額
(固定資産) 基本財産	建物	場所：当センター建物		155, 202, 943
		形状：3階建 床面積：3787㎡	公：使用している面積の按分。 収：会館提供事業に使用している面積の按分。 法：使用している面積の按分。	125, 202, 943 (33, 022, 151) (83, 576, 957) (8, 603, 835)
		定期預金	京都北都信用金庫網野支店 定期預金3113488	30, 000, 000
			運用益を公：の財源として使用。 運用益を法：の財源として使用。	(25, 000, 000) (5, 000, 000)
	特定資産			
	退職給付引当資産	京都銀行網野支店 定期預金1002299	退職金の支払財源として積み立てている。	1, 505, 990
	預り保証金引当資産	京都北都信用金庫網野支店 定期預金2930663	食堂施設貸付預り保証金を定期預金として積立	300, 000
	建物附属設備	自動扉、空調、消火、電気設備 同上	公：使用している面積の按分。 収：会館提供事業に使用している面積の按分。	4, 090, 332 (680, 654) (3, 409, 678)
	構築物	建物以外の建造物	公：使用している面積の按分。 収：会館提供事業に使用している面積の按分。 法：使用している面積の按分。	13 (5) (6) (2)
	機械装置	高機能急速冷凍装置 自家用発電設備	公：新商品・新技術開発事業に使用している。 公：使用している面積の按分。 収：会館提供事業に使用している面積の按分。 法：使用している面積の按分。	6, 019, 034 (2, 146, 905) (1, 393, 695) (2, 246, 108) (232, 326)
	車両運搬具	公用車	公：需要開拓事業に使用している。	642, 310 (642, 310)
	什器備品	陳列ケース、レジカウンター等 会議用机、椅子 応接室椅子等	公：地場産品展示普及支援事業に使用している。 収：会館提供事業に使用している。 法：管理運営に使用している。	25 (10) (14) (1)
	ソフトウェア	丹後産品集出荷、販売管理システム	公：に使用している。	1

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等 公：公益目的事業 収：収益事業 法：管理業務	金 額		
その他固定資産	機械装置	糸繰機等	公：需要開拓事業織物見学に使用している。	881,674		
				1		
	構築物	建物以外の建造物		130,736		
			公：に使用している面積の按分。	(50,324)		
			収：会館提供事業に使用している面積の按分。	(72,023)		
	建物附属設備		法：に使用している面積の按分。	(8,389)		
		警備保障システム等	公：に使用している面積の按分。	5		
		同上	収：会館提供事業に使用している面積の按分。	(2)		
	什器備品	同上	法：に使用している面積の按分。	(2)		
				(1)		
		冷蔵ケース、陳列棚等		455,332		
		同上	公：地場産品展示普及支援事業に使用している。	(143,376)		
	電話加入権		公：海の京都丹後物産コーナー（高島屋洛西店）に使用している。	(302,873)		
		音響装置、会議用机等	収：会館提供事業に使用している。	(9,083)		
事務室電話			145,600			
出資金		公：利用率案分	(131,040)			
		法：利用率按分	(14,560)			
			150,000			
	京都北都信用金庫 会員番号0018743	金銭消費貸借契約に係る京都北都信用金庫定款に基づく出資	(100,000)			
	但馬信用金庫 会員番号5314586	金銭消費貸借契約に係る但馬信用金庫定款に基づく出資	(50,000)			
固定資産合計				168,642,322		
資産合計				194,609,360		
(流動負債)	未払金	地場産品製造業者	公：地場産品展示普及支援事業に係る3月受託産品費	10,597,244		
				(5,037,533)		
			公：3月経費	(2,865,750)		
			収：3月経費	(1,483,191)		
			法：3月経費	(497,127)		
			3月保険料	(317,043)		
		舞鶴年金事務所 京丹後市 京都府 国庫	法人市民税均等割	(60,000)		
			法人府民税均等割	(20,000)		
			令和4年度確定消費税	(316,600)		
			前受金	会場利用者	収：会館提供事業に係る4月会場利用料	82,610

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等 公：公益目的事業 収：収益事業 法：管理業務	金 額
(流動負債)	預り金			510,922
	源泉徴収所得 税	国庫	1～3月所得税預り	(125,080)
	地方税	京丹後市	3月地方税預り	(76,200)
	社会保 険料	舞鶴年金事務所	3月保険料	(309,642)
	仮受金		銀行振込手数料等	9,900 (9,900)
流動負債合計				11,200,676
(固定負債)	退職給付 引当金	職員分	職員2名に対する退職給付金引当金	235,855
	長期預り 金	網野観光開発(有)	収：食堂施設保証金	300,000
固定負債合計				535,855
負債合計				11,736,531
正味財産				182,872,829

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

定額法による減価償却を実施している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は税込み方式によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金については中小企業退職金共済制度を活用し掛金をおこなっているが、過去の勤務掛金について遡及し切れない金額を退職給付金引当として計上している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
建物	137,497,053	0	12,294,110	125,202,943
定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000
小計	167,497,053	0	12,294,110	155,202,943
特定資産				
退職給付引当資産	3,045,105	59	1,539,174	1,505,990
預り保証金引当資産	300,000	0	0	300,000
建物付属設備	5,115,130	0	1,024,798	4,090,332
構築物	13	0	0	13
機械装置	6,756,782	0	737,748	6,019,034
車両運搬具	959,640	0	317,330	642,310
什器備品	25	0	0	25
ソフトウェア	1	0	0	1
小計	16,176,696	59	3,619,050	12,557,705
合計	183,673,749	59	15,913,160	167,760,648

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
建物	125,202,943	(125,202,943)		
定期預金	30,000,000	(30,000,000)		
小計	155,202,943	(155,202,943)	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	1,505,990			(1,505,990)
預り保証金引当資産	300,000		(300,000)	
建物付属設備	4,090,332	(3,127,418)	(962,914)	
構築物	13	(13)		
機械装置	6,019,034	(6,019,034)		
車両運搬具	642,310	(642,310)		
什器備品	25	(25)		
ソフトウェア	1	(1)		
小計	12,557,705	(9,788,801)	(1,262,914)	(1,505,990)
合計	167,760,648	(164,991,744)	(1,262,914)	(1,505,990)

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
出捐金	京都府、自治体、関係団体	30,000,000	0	0	30,000,000	指定 正味財産
建設費補助金	国	29,096,233	0	2,501,794	26,594,439	
同上	京都府	29,096,233	0	2,501,794	26,594,439	
建設費等補助金	京丹後市	13,722,514	0	1,179,909	12,542,605	
建設費等負担金	丹後繊維物工業組合	1,454,809	0	125,091	1,329,718	
同上	丹後1市2町	218,219	0	18,764	199,455	
高度化資金返済補助金	京丹後市	61,580,720	0	5,294,923	56,285,797	
空調設備等改修工事補助金	京丹後市	1,306,400	0	229,999	1,076,401	
公用車購入補助金	京丹後市	959,640	0	317,330	642,310	
施設改修事業費補助金（屋上防水工事）	京丹後市	752,544	0	211,794	540,750	
施設改修事業費補助金（昇降機修繕）	京丹後市	2,503,568	0	532,770	1,970,798	
施設改修事業費補助金（自動扉修繕）	京丹後市	136,500	0	56,280	80,220	
施設改修事業費補助金（下水道接続工事）	京丹後市	1,575,823	0	460,042	1,115,781	
施設改修事業費補助金（絨毯等張替）	京丹後市	1	0	0	1	
高機能急速冷凍装置導入事業補助金	京丹後市	2,521,125	0	374,220	2,146,905	
大規模改修補助金（自家用発電設備）	京丹後市	4,235,652	0	363,528	3,872,124	
丹後産品集積活性化事業（ソフトウェア）	国	1	0	0	1	
小計		179,159,982	0	14,168,238	164,991,744	
地場産業等振興対策費補助金	京都府	0	7,124,000	7,124,000	0	一般 正味財産
運営費補助金	京丹後市	0	39,579,000	39,579,000	0	
大規模改修補助金	京丹後市	0	2,449,000	2,449,000	0	
小計		0	49,152,000	49,152,000	0	
合計		179,159,982	49,152,000	63,320,238	164,991,744	

(注) 指定正味財産の当期減少額は、次項6.の振替である。

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額 減価償却費計上による振替額	14,168,238
合 計	14,168,238

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
基本財産			
建物	579,703,551	454,500,608	125,202,943
特定資産			
建物附属設備	204,362,161	200,271,829	4,090,332
構築物	46,158,310	46,158,297	13
機械装置	15,150,000	9,130,966	6,019,034
車両運搬具	4,319,506	3,677,196	642,310
什器備品	20,471,734	20,471,709	25
ソフトウェア	84,913,500	84,913,499	1
その他固定資産			
機械装置	390,000	389,999	1
構築物	5,382,750	5,252,014	130,736
建物附属設備	1,490,240	1,490,235	5
什器備品	35,453,828	34,998,496	455,332
合 計	997,795,580	861,254,848	136,540,732

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,533,208	241,821	1,539,174	0	235,855

3. 退職金の積立

独立行政法人勤労者退職金共済機構による中小企業退職金共済制度へ掛金を納付している。

令和4年度監査報告書

令和5年5月11日

公益財団法人 丹後地域地場産業振興センター
理事長 中西和義 様

監事

松本 淳

監事

川戸 潤子

1. 監査の実施概要

令和5年5月11日、丹後地域地場産業振興センターにおいて、公益財団法人 丹後地域地場産業振興センターの令和4年度（自 令和4年4月1日～至 令和5年3月31日）の業務及び会計の状況について、鎌田誠専務理事、山口正彦事務局長及び小谷元喜主任の説明を聴取、関係資料の提出を求めて監査を実施した。

2. 監査意見

監査の結果、私たちの意見は次のとおりです。

- (1) 事業報告書の内容は、適正であることを認めます。
- (2) 正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録は、令和4年度の収支及び同年度末現在の財政状況を適正に表示していると認めます。

以上のとおり報告します。

令和5年度

公益財団法人丹後地域地場産業振興センター事業計画

はじめに

3年にもわたる新型コロナウイルス感染症はようやく基本的対処方針が変更され、イベント開催制限の改正やガイドラインの見直しが行われています。

今後は5類感染症に位置づけられることから流行前の状況に戻っていくものと考えられます。

このことにより、人・ものそして経済が大きく動くこととなりますが、コスト高、人件費の高騰等新たな課題も浮き彫りとなってきました。

令和5年度においては、地域資源を活用した商品の開発と新たな販路を開拓し、日本全国の地場産品と切磋琢磨することで地域経済の活性化に尽力する所存であります。

I 新商品・新技術開発事業（公益目的事業1）

1 丹後地域新商品・新技術開発支援事業

令和4年度に京丹後市が整備した京丹後市食品加工支援センター（以下、加工支援センターという。）の指定管理者に指定され、加工食品の保存性の向上や価格の適正化など丹後地域が抱える問題を解消すべく加工支援センターを活用し、地域生産者及び食品製造者の新商品・新技術の開発、試作品・パイロット商品づくりに取り組み、販路開拓の実現性の高い競争力ある商品の開発・製造を実施する。

2 丹後地域加工食品品質向上連絡会

当地域で製造される加工食品類等はパッケージング、滅菌処理技術など販路先が求める技術を獲得、普及しているとは言えず広く流通し得る商品になりえていない。これらの課題に対し、令和元年度に丹後地域の加工食品製造者の商品開発、加工技術の向上、販路開拓支援を促進することを目的に設立した丹後地域加工食品品質向上連絡会において課題を共有し、解決に向けた方策を検討するとともに、加工支援センター事業の評価を行う。

Ⅱ 人材育成事業（公益目的事業１）

伝統産業である織物業や基幹産業である機械金属業をはじめ、地域事業所・商店街等の維持・再生・発展を図るとともに、地域の特性を活かした未来指向型の産業・ワークスタイルを創造し、新たな産業・事業所の創出を図り、雇用・就業機会の開発と就業を促進するため下記の人材育成事業を実施する。

1 創業支援事業

平成２６年度から創業支援事業者として創業支援窓口を開設しており、今年度も引き続き、関係機関・団体と連携協力し、相談及び指導、情報提供を行う。

2 手機講習会の開催

研究開発棟に設置の手機を活用し、丹後地域の伝統産業である機織り講習を開催するとともに織物体験講師の育成を図る。

3 京丹後市職業訓練校共催事業

当地域の地場産業である着物の着用機会の増進及び丹後ちりめんの完成品化に寄与する人材育成を目指し、下記事業を実施する。

（１）きもの着付教室

（２）染色教室（染色基礎課程）

4 丹後地域生産者・製造者レベルアップ支援事業

丹後地域の加工事業者等に対し、販路が求める加工技術に関する研修を行うことで事業者及び地域の総合的なレベルアップを図る。

Ⅲ 需要開拓事業（公益目的事業１）

1 丹後ブランド商品認定事業

（１）Tango Good Goods 認定事業

事業開始以来２５年目を迎えるTango Good Goods 認定事業を今年度も実施し、製造者の「ものづくり」を奨励・支援し、販路開拓の意欲高揚を図るとともに、丹後ブランド商品のコンセプト確立とそれに基づくブランドイメージの定着化を図り、流通及び需要の

拡大・開拓を推進する。

令和2年4月1日から新しい食品表示法に基づく栄養成分表示が義務化されており、Tango Good Goods 認定事業及びセンターで取り扱う地場産品は同法の基準に基づくものとしている。

Tango Good Goods 認定審査基準においては、厳格な新コンプライアンスへの対応が求められており、再度、製造者の意識を高めTango Good Goods としての質的向上を図る。

また、認定品へのTango Good Goods ロゴシール貼付指導を推進し、地域ブランド商品として差別化を図る。

- Tango Good Goods 認定推進委員会開催

- Tango Good Goods 認定募集

- Tango Good Goods 審査会の開催

- 令和4年度認定品のTango Good Goods 認定品カタログの作成（BtoB）とバイヤーへの配布

（2）丹後ブランド商品の販売促進と見本市の開催

第25回目となる丹後ブランド産品の見本市を開催し、丹後ブランド認定産品を中心とした地場産品の地域内PR及び流通促進を図る。

また、Tango Good Goods の商品流通を促進するためのPR展示を実施する。

新たな取り組みとして商品の輸出相談会を開催する。

2 京都丹後ブランド産品会の支援

Tango Good Goods 認定事業者の中から地域外へも、販路を開拓する意欲のある事業者で発足した「京都丹後ブランド産品会」の活動を支援し、新商品開発、販路開拓等の事業を実施する。

3 地域特産品販路開拓事業

（1）地場産品販路開拓支援事業

都市部におけるスーパーマーケット及び特産品ショップ等の開拓を進めるとともに、バイヤーの求める商品の開発を行い、積極的に製造者に情報を提供し、商品の改良、開発を促してきた。

この取り組みを更に推進し、バイヤーへの生産・加工現場の見学機会の提供、生産者との意見交換会の設定、商品改善のアドバイス、テスト販売の実施など全国のバイヤーと地域の製造者とのマッチングを

通して、販路開拓の支援を行う。

(2) 丹後のええもん うまいもん展開催事業

京都丹後ブランド産品会を支援し、京都、大阪、名古屋等の大都市圏において丹後産品及び地域紹介を目的として、「丹後のええもん うまいもん展」を開催する。

(3) 丹後王国「食のみやこ」との連携による丹後産品流通支援事業

丹後王国との連携により、京都市内をはじめとする近隣の大都市圏を対象に、農産物及び農水産加工品等の地場産品の販路開拓及び流通支援を行う。

4 染色体験・手機体験事業

観光客等が地域資源である丹後ちりめん及び織物に対する理解を深め、地場産業に触れてもらう機会を創出するため、網野染織研究会「茜」及び網野機業組合の協力を得て体験、展示事業を実施し、情報発信及び誘客の強化を図る。

IV 情報収集・提供事業（公益目的事業1）

1 展示即売室即売動向情報収集分析提供事業

展示即売室における日々の顧客、商品、販売情報の収集に取り組み、販売データを分析、加工、提供し、アミティ情報の発行により各種情報をタイムリーに提供し、業者の経営に寄与するとともに、業者との意思疎通の一助に資する。

2 ホームページによる地域資源発信事業

当センターオフィシャルホームページにおいて地域情報、センター情報、産品情報、地域企業情報等をホームページにより発信するとともにSNSツールを活用しセンターホームページへの誘導を図るとともにタイムリーな情報提供を行う。

また、地域自治体及び機関・団体等と連携し、地域資源情報等を積極的に交換し地域の魅力をPRする。

3 物産展等の販売機会情報収集提供事業

各地域地場産センターや地域内外のイベントなど地域PRに有効な物産

展情報を収集し、出展意欲のある企業へ情報提供を実施し地域PRの機会を提供する。

V 地場産品展示普及支援事業（公益目的事業1）

1 地場産品常設展示

当センターの重要な機能及び事業の柱の一つである地場産品のPRを目指す常設展示即売事業は、地域産品の総合展示場として「丹後ちりめん」をはじめ地場産品約1700品目に及ぶ製品を展示している。

今後も年間を通して丹後を訪れる観光客をはじめ地域内外へも取扱品情報を発信するなど幅広く宣伝・啓発し、販路開拓とともに消費者ニーズの把握による需要拡大に努める。

2 丹後産品情報発信事業

コンシューマー向けカタログ（中元・歳暮の2種）の作成・配布に加え、ECサイト及びふるさと納税制度の活用により、通信販売事業を引き続き実施するとともに、消費者が欲する新商品及びサービスの開発を行う。

VI 会館提供・コミュニティー事業（収益事業1）

1 会場提供事業

センター施設を地域住民、企業、団体等の会議、研修会、展示会等に貸し出し、地域コミュニティーの場として地域活性化の一助に資する。

VII 誘客販売事業（収益事業2）

1 販売事業

来館者等の利便に資するため、土産品としてのキーホルダー等の販売を行う。

2 たんご朝市の開催

たんご朝市は、開設22年を迎え、地域住民・観光客等から好評を得ている。

また、生産者自らが自身の生産物の価値を検証し、価格を決定、販売する

展示即売室に常設の農産物直売所方式は消費者に好評であり、令和4年度においても引き続き実施するとともに、出品者の開拓、消費者へのアピールを行う。

3 野村克也ベースボール展示ギャラリー

野村克也氏からの貴重な寄贈品を展示し、郷土の英雄の偉功をたたえ、とともに地域誘客の一助とする。

VIII 丹後地域外食品加工（収益事業3）

加工支援センター（新商品・新技術開発支援事業）の設備を活用し、丹後地域外からの製造依頼にも対応する。

IX 管理事業

1 理事会・評議員会の開催

センターの適正・円滑な運営を図るため、理事会・評議員会を開催する。

（1）定時理事会

開催予定	主な審議内容
令和5年5月	令和4年度事業報告・決算報告ほか
令和6年3月	令和6年度事業計画案・予算ほか

（2）定時評議員会

開催予定	主な審議内容
令和5年6月	令和4年度事業報告・決算報告

令和5年度正味財産増減予算書
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

科 目	公益事業会計					収益事業会計					法人会計 (管理費)	内部取引消去	合計		
	新商品・新技術 開発費	人材育成事業	需要開拓事業	情報収集提供 事業	会場施設提供 事業	地場産品展示 普及事業	小計	取 得						計	
								取 1 会館提供・コミュニ ティー事業	取 2 顧客販売事業	取 3 地域外加工					
I一般正味財産増減の部															
1. 経常増減の部															
(1) 経常収益															
基本財産運用収益															
事業収益	29,240,000	5,000	2,535,000	500	500	85,780,000	10,120,000	400,000	1,032,000	11,552,000	0	0	0	500	3,000
受贈料収益	0	5,000	396,000	0	0	401,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
手数料収益	100,000	0	700,000	0	0	800,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会場使用収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取受託商品販売収益	0	0	1,310,000	0	0	54,000,000	55,310,000	0	0	0	0	0	0	0	0
受取受託商品販売収益	0	0	0	0	0	0	0	300,000	0	300,000	0	0	0	0	0
食品加工収益	29,140,000	0	0	0	0	29,140,000	0	0	1,032,000	1,032,000	0	0	0	0	0
食品小間収益	0	0	0	0	0	0	0	100,000	0	100,000	0	0	0	0	0
展示小間収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設貸付収益	0	0	0	0	0	0	720,000	0	0	720,000	0	0	0	0	0
認定シール交付収益	0	0	129,000	0	0	129,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取補助金	2,923,400	625,000	26,357,972	4,937,000	8,802,980	43,646,352	11,785,812	0	0	11,785,812	0	0	0	0	0
受取補助金	0	0	4,551,000	1,320,000	1,253,000	7,124,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取市町補助金	1,766,000	625,000	21,124,000	3,617,000	4,888,000	32,020,000	3,066,000	0	0	3,066,000	0	0	0	0	0
(増減正味財産からの振替額)															
国庫補助金	141,994	0	70,794	0	0	519,156	731,944	0	0	1,604,664	0	0	0	165,186	2,501,794
京都府補助金	141,994	0	70,794	0	0	519,156	731,944	0	0	1,604,664	0	0	0	165,186	2,501,794
京丹後市補助金	865,247	0	537,313	0	0	1,593,816	2,996,376	5,418,216	0	5,418,216	0	0	0	484,499	8,899,091
民間組合員負担金	7,100	0	3,540	0	0	25,958	36,598	80,283	0	80,283	0	0	0	8,259	125,090
丹後1市2町負担金	1,065	0	531	0	0	3,894	5,490	12,035	0	12,035	0	0	0	1,239	18,764
受取負担金	82,000	0	243,662	0	0	700,600	1,026,262	2,044,000	0	2,044,000	0	0	0	0	3,070,262
受取負担金	82,000	0	243,662	0	0	700,600	1,026,262	2,044,000	0	2,044,000	0	0	0	0	3,070,262
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取手数料収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常収益合計	32,245,900	630,500	29,137,134	4,937,500	63,504,080	130,455,114	23,949,812	450,000	1,032,000	25,431,812	0	0	0	50,000	50,000
(2) 経常費用															
事業費															
役員報酬	257,000	257,000	3,255,000	487,000	257,000	4,513,000	257,000	0	0	257,000	0	0	0	0	4,770,000
給料手当	207,000	299,000	14,093,000	2,414,000	4,483,000	21,496,000	184,000	23,000	0	207,000	0	0	0	0	21,703,000
賃金	0	0	0	0	4,954,000	4,954,000	0	0	0	0	0	0	0	0	4,954,000
福利厚生費	84,000	103,000	3,468,000	583,000	1,421,000	5,659,000	79,000	5,000	0	84,000	0	0	0	0	5,743,000
退職給付引当金	1,000	1,000	29,000	5,000	10,000	46,000	1,000	0	0	1,000	0	0	0	0	47,000
会議費	0	0	30,000	0	0	30,000	0	0	0	0	0	0	0	0	30,000
旅費交通費	0	50,000	1,777,000	0	0	1,827,000	0	0	0	0	0	0	0	0	1,827,000
通信運搬費	113,000	0	187,000	317,000	712,000	1,329,000	12,000	0	3,000	15,000	0	0	0	0	1,344,000
什器備品費	0	0	0	0	0	209,000	53,000	0	0	53,000	0	0	0	0	262,000
消耗品費	37,000	0	455,000	217,000	309,000	1,009,000	54,000	0	1,000	55,000	0	0	0	0	1,064,000
修繕費	100,000	0	235,000	0	430,000	765,000	350,000	0	0	350,000	0	0	0	0	1,115,000
印刷製本費	54,000	0	626,000	25,000	417,000	1,122,000	0	0	2,000	2,000	0	0	0	0	1,124,000
燃料費	0	0	180,000	0	0	180,000	0	0	0	0	0	0	0	0	180,000
光熱水費	3,997,000	0	0	0	2,732,000	6,719,000	4,338,000	1,000	113,000	4,452,000	0	0	0	0	11,171,000
賃借料	0	0	713,000	965,000	190,000	1,868,000	0	0	0	0	0	0	0	0	1,868,000
保険料	52,000	0	129,000	0	73,000	254,000	217,000	0	0	217,000	0	0	0	0	471,000
租税公課	795,000	0	234,000	0	1,889,000	2,918,000	4,083,000	1,000	1,000	4,085,000	0	0	0	0	7,003,000
負担金	0	0	88,000	0	18,000	106,000	0	0	0	0	0	0	0	0	106,000
委託費	25,064,000	0	698,000	0	1,659,000	27,421,000	3,351,000	1,000	763,000	4,115,000	0	0	0	0	31,536,000
広告宣伝費	0	0	248,000	0	346,000	594,000	0	36,000	0	36,000	0	0	0	0	630,000
保守料	0	0	0	120,000	0	120,000	0	0	0	0	0	0	0	0	120,000
普及促進費	0	0	0	0	310,000	310,000	0	43,000	0	43,000	0	0	0	0	353,000
手数料	0	0	60,000	0	457,000	517,000	0	0	0	0	0	0	0	0	517,000
諸謝金	0	50,000	715,000	0	0	765,000	0	0	0	0	0	0	0	0	765,000

令和5年度正味財産増減予算書
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益事業会計						収益事業会計					法人会計 (管理費)	内部取 引消去	合計				
	公 1						取 1								取 2		取 3	
	新商品・新技術 開発 販 売 費	人材育成事業費	需要開拓事業費	情報収集提供 事業	地場産品展示・普 及 支 援 事 業	小 計	会館提供・コミュ ニ ティー 事 業	顧客販売事業	丹 後 地 域 食 品 加 工	外 小 計	計							
総務費	0	5,000	160,000	0	0	165,000	0	0	0	0	0	0	0	165,000				
会費整備費	0	0	1,180,000	0	0	1,180,000	0	0	0	0	0	0	0	1,180,000				
受託産品費	0	0	884,000	0	41,060,000	41,944,000	0	0	0	0	0	0	0	41,944,000				
受託商品費	0	0	0	0	0	0	0	225,000	0	225,000	0	0	0	225,000				
雑費	0	0	5,000	0	50,000	55,000	0	0	0	0	0	0	0	55,000				
減価償却費	1,165,540	0	828,366	0	2,731,567	4,725,473	8,867,395	0	0	8,867,395	0	0	0	13,592,868				
管理費																		
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	359,900				
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,288,900				
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	327,000				
退職給付引当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,000				
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13,000				
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	124,000				
交際費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31,000				
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	82,000				
什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20,000				
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	176,000				
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	460,000				
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	44,000				
燃料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20,000				
光熱水費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	984,000				
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	185,000				
保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23,000				
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	323,000				
負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	173,000				
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	431,000				
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	65,000				
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,000				
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	825,163				
経常費用計	31,916,540	765,000	30,277,366	5,133,000	64,708,567	132,800,473	21,846,395	335,000	883,000	23,064,395	5,959,163	0	0	161,824,031				
当期経常増減額	329,360	△ 134,500	△ 1,140,232	△ 195,500	△ 1,204,487	△ 2,345,359	2,103,417	115,000	149,000	2,367,417	△ 290,294	0	0	△ 268,236				
2. 経常外増減の部																		
(1) 経常外収益																		
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
(2) 経常外費用																		
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
当期一般正味財産増減額	329,360	△ 134,500	△ 1,140,232	△ 195,500	△ 433,363	△ 1,574,235	△ 1,481,294	△ 115,000	149,000	△ 1,596,294	825,170	0	0	△ 268,236				
一般正味財産増減高	△ 3,126,955	△ 1,408,134	△ 7,242,248	△ 2,274,265	△ 6,874,162	△ 20,925,764	31,718,326	240,760	△ 59,000	31,900,086	5,446,914	0	0	16,421,236				
一般正味財産増減高	△ 2,797,595	△ 1,542,634	△ 8,382,480	△ 2,469,765	△ 7,307,525	△ 22,499,999	32,340,449	240,760	90,000	32,671,209	5,981,790	0	0	16,153,000				
Ⅱ 指定正味財産増減の部																		
受取補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
一般正味財産への振替額	△ 1,157,400	0	△ 682,972	0	△ 2,661,980	△ 4,502,352	△ 8,719,812	0	0	△ 8,719,812	△ 824,369	0	0	△ 14,046,533				
当期指定正味財産増減額	△ 1,157,400	0	△ 682,972	0	△ 2,661,980	△ 4,502,352	△ 8,719,812	0	0	△ 8,719,812	△ 824,369	0	0	△ 14,046,533				
指定正味財産増減高	9,909,423	5,000,000	9,546,759	5,000,000	33,102,313	62,558,495	88,584,025	281	0	88,584,306	13,848,943	0	0	164,991,744				
指定正味財産増減高	8,752,023	5,000,000	8,863,787	5,000,000	30,440,333	58,056,143	79,864,213	281	0	79,864,494	13,024,574	0	0	150,945,211				
Ⅲ 正味財産増減高	5,954,428	3,457,366	481,307	2,530,235	23,132,808	35,556,144	112,204,682	241,041	90,000	112,535,703	19,006,364	0	0	167,098,211				